

目指そう！日本語で国際交流  
実践講座  
外国の人と日本語でコミュニケーション  
講師 山田 あき子

	テーマ
11/13	外国語として日本語を学ぶ人のための日本語文法の捉え方
11/27	外国語としての日本語文法を学んでいく順序
12/11	言いたいことを伝えるための言い方
12/18	私たちの日頃使っている日本語の見直し 総まとめ 通じ合う日本語

講座詳細

「通じ合う」の原点は、わかってあげる・わかってもらうです。

私たちは、国際交流の最前線にいます。

外国の人と言葉で**通じ合う**交流を目指しませんか。通じ合うことの原点は、わかってあげる・わかってもらうことです。

本実践講座では、日本語学習の初歩の初段階の人を想定して、そのレベルの日本語力で話したり、書いたりといったことをします。最初は苦勞をしたいと思います、思いの外いろいろなことがそのレベルの日本語力でも伝えられるんだということを体験していただきたいと思っています。

外国に行くときに、その国の言葉を少し勉強して行ったのに、聞いてもらえなかったという経験はありませんか。一生懸命話してくれても、ちっともわからなかったということもありますか。

「私の日本語をわかってもらいたかった」と昔を思い出して話したオーストラリアの人がいました。また、40年日本に住んでいる人が、日本人の話す日本語が速すぎて全然わからなかった。ずっと怖くて外に出られなかったという話を最近聞きました。

誰でも同じような経験をしています。わかってもらいたいし、わかるように話してもらいたいと思っていますのです。

わかってあげる・わかってもらうのを知っていると役に立つ基本を共有しようという講座です。

## 講座で予定していること

### 1 回目

#### 外国語として日本語を学ぶ人のための日本語文法の捉え方

国語文法と異なります。実は、国語文法は嫌いだったという人が多いと思いますが、心配はいりません。

### 2 回目

#### 外国語としての日本語文法を学んでいく順序

外国語は文法を学んで言いたいことが言えるようになるわけですから、講座の1回目で見た外国語としての日本語文法を基礎に、想定しているレベルの学習者が、何が言えるようになるか・どんなことが話題にできるかを想像します。

### 3 回目

#### 言いたいことを伝えるための言い方

言いたいことや話題を伝えるために、学習者の多くは習った文法を駆使して伝えようとしています。想定しているレベルの学習者は、どのような言い方で言いそうかを考えてみます。

### 4 回目

#### 私たちの日頃使っている日本語の見直し

私たちが日頃使っている日本語を、想定しているレベルの学習者にわかるようにするにはどう言い換えたら通じるのかを考えます。

#### 総まとめ 通じ合う日本語

---

### 日程

料金 12,000 円 (税込・教材費込)

募集人数 5 名

申し込み締め切り 11 月 11 日 (木曜日)

申し込み先 e-メール [nihongo@yu-yu-jin.com](mailto:nihongo@yu-yu-jin.com)

授業形態 悠々人教室 (千代田区神保町 2-20 新協ビル 201)  
(新型コロナウイルスの感染状況などにより、オンライン (zoom) になる場合もあります。)

---

お問い合わせ [nihongo@yu-yu-jin.com](mailto:nihongo@yu-yu-jin.com)